北欧の教育シリーズ第2回

OECDの学習到達度調査(PISA)で つねに上位にランクするフィンランド。 授業日数は少なくテストも受験もないのに どのようにして高度な教育が実現されているのでしょうか。

> 『フィンランドの教育はなぜ世界一なのか』の 著者をお招きし、語っていただきます。

講演会

フィンランドの教育は なぜ世界ーなのか

日時▶ 11月8日 (金) 18:00~19:30

会場 ▶ 南山大学Q棟Q313教室

研究会

フィンランドの教育、日本の教育

日時▶ 11月7日 (木) 15:15~16:45

会場▶ 南山大学S棟S46教室

講師

岩竹美加子氏 (ヘルシンキ大学非常勤教授 (Dosentti))

ペンシルベニア大学大学院民俗学部博士課程修了。 早稲田大学国際教育センター客員准教授、ヘルシンキ大学アジア・アフリカ言語文化学

著書に『フィンランドの教育はなぜ世界一なのか』(新潮新書)、『PTAという国家装置』(青弓社)、編訳書に『民俗学の政治性』(未来社)、編書にNew Perspectives from Japan and China (University of Helsinki) 等がある。

部教授等を経て、現在はヘルシンキ大学非常勤教授(Dosentti)。専門は日本文化研究。

1991年以降、フィンランド在住。

お問い合わせ

南山大学ヨーロッパ研究センター

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地

Phone: 052-832-3111

Mail: center-euro@nanzan-u.ac.jp

URL: http://rci.nanzan-u.ac.jp/europe/ja/

申し込み不要・参加費無料 どなたでもご参加いただけます

講演会のwebサイトに アクセスできます→



